



アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース 毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

追加型投信／海外／株式

第67期(決算日2020年3月30日) 第68期(決算日2020年4月28日) 第69期(決算日2020年5月28日)
第70期(決算日2020年6月29日) 第71期(決算日2020年7月28日) 第72期(決算日2020年8月28日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2014年8月28日(信託設定日)から2034年8月28日まで	
運用方針	①アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式に分散投資することにより、長期的な信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 ②実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主運用対象	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	主としてアライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンドの受益証券に投資します。
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	主として新興国の株式に投資します。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎月決算を行い、毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配可能額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型」は、このたび第72期の決算を行いました。

ここに、第67期から第72期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		ベンチ マーク		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配	み 金 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
43期(2018年3月28日)	10,290	100	△ 2.7	11,916	△ 3.8	96.6	—	—	6,624
44期(2018年5月1日)	10,217	0	△ 0.7	12,155	2.0	95.9	—	—	7,503
45期(2018年5月28日)	10,131	100	0.1	11,905	△ 2.1	95.0	—	—	7,506
46期(2018年6月28日)	9,533	0	△ 5.9	11,117	△ 6.6	94.1	—	—	7,054
47期(2018年7月30日)	9,863	0	3.5	11,719	5.4	93.0	2.3	—	7,217
48期(2018年8月28日)	9,239	0	△ 6.3	11,501	△ 1.9	97.6	1.8	—	6,537
49期(2018年9月28日)	8,906	0	△ 3.6	11,577	0.7	95.9	3.0	—	6,127
50期(2018年10月29日)	7,525	0	△15.5	10,209	△11.8	97.5	1.6	—	5,028
51期(2018年11月28日)	7,875	0	4.7	10,831	6.1	97.4	1.6	—	5,143
52期(2018年12月28日)	7,478	0	△ 5.0	10,293	△ 5.0	97.8	1.2	—	4,690
53期(2019年1月28日)	8,082	0	8.1	10,997	6.8	98.2	0.8	—	5,022
54期(2019年2月28日)	8,562	0	5.9	11,476	4.4	96.2	2.3	—	5,164
55期(2019年3月28日)	8,571	0	0.1	11,251	△ 2.0	98.0	1.2	—	5,116
56期(2019年5月7日)	8,851	0	3.3	11,507	2.3	94.2	—	—	5,208
57期(2019年5月28日)	8,362	0	△ 5.5	10,625	△ 7.7	93.3	1.8	—	4,791
58期(2019年6月28日)	8,651	0	3.5	11,209	5.5	96.1	2.3	—	4,822
59期(2019年7月29日)	8,725	0	0.9	11,263	0.5	96.4	0.7	—	4,695
60期(2019年8月28日)	7,971	0	△ 8.6	10,120	△10.1	98.8	—	—	4,194
61期(2019年9月30日)	8,444	0	5.9	10,752	6.2	97.3	—	—	4,227
62期(2019年10月28日)	8,706	0	3.1	11,224	4.4	97.7	—	—	4,218
63期(2019年11月28日)	8,961	0	2.9	11,477	2.3	98.1	—	0.2	4,071
64期(2019年12月30日)	9,356	0	4.4	12,245	6.7	96.6	—	0.2	3,794
65期(2020年1月28日)	9,299	0	△ 0.6	12,002	△ 2.0	97.1	—	0.2	3,531
66期(2020年2月28日)	8,910	0	△ 4.2	11,281	△ 6.0	96.7	—	0.6	3,041
67期(2020年3月30日)	7,094	0	△20.4	9,092	△19.4	92.3	—	1.0	2,357
68期(2020年4月28日)	7,606	0	7.2	9,645	6.1	92.3	—	0.9	2,456
69期(2020年5月28日)	8,061	0	6.0	10,065	4.4	92.0	—	0.8	2,464
70期(2020年6月29日)	8,801	0	9.2	10,809	7.4	96.0	—	0.8	2,456
71期(2020年7月28日)	9,522	0	8.2	11,466	6.1	96.9	—	0.8	2,604
72期(2020年8月28日)	9,979	0	4.8	12,102	5.6	95.3	—	0.8	2,609

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークは「MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）」です。「MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）」は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（米ドルベース）をもとに、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて委託会社が円ベースに換算したものです。ここでは当初設定日（2014年8月28日）を10,000として指数化しております。MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、世界のエマージング諸国の株式市場のパフォーマンスを測る指数で、各国の株式時価総額等をベースに算出されたものです。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第67期	(期首) 2020年2月28日	円 8,910	% -	11,281	% -	% 96.7	% -	% 0.6
	(期末) 2020年3月30日	7,094	△20.4	9,092	△19.4	92.3	-	1.0
第68期	(期首) 2020年3月30日	7,094	-	9,092	-	92.3	-	1.0
	3月末	7,130	0.5	9,079	△0.1	91.8	-	0.9
	(期末) 2020年4月28日	7,606	7.2	9,645	6.1	92.3	-	0.9
第69期	(期首) 2020年4月28日	7,606	-	9,645	-	92.3	-	0.9
	4月末	7,698	1.2	9,869	2.3	92.1	-	0.9
	(期末) 2020年5月28日	8,061	6.0	10,065	4.4	92.0	-	0.8
第70期	(期首) 2020年5月28日	8,061	-	10,065	-	92.0	-	0.8
	5月末	8,010	△0.6	10,008	△0.6	92.2	-	0.8
	(期末) 2020年6月29日	8,801	9.2	10,809	7.4	96.0	-	0.8
第71期	(期首) 2020年6月29日	8,801	-	10,809	-	96.0	-	0.8
	6月末	8,800	△0.0	10,810	0.0	96.2	-	0.8
	(期末) 2020年7月28日	9,522	8.2	11,466	6.1	96.9	-	0.8
第72期	(期首) 2020年7月28日	9,522	-	11,466	-	96.9	-	0.8
	7月末	9,481	△0.4	11,482	0.1	97.7	-	0.8
	(期末) 2020年8月28日	9,979	4.8	12,102	5.6	95.3	-	0.8

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

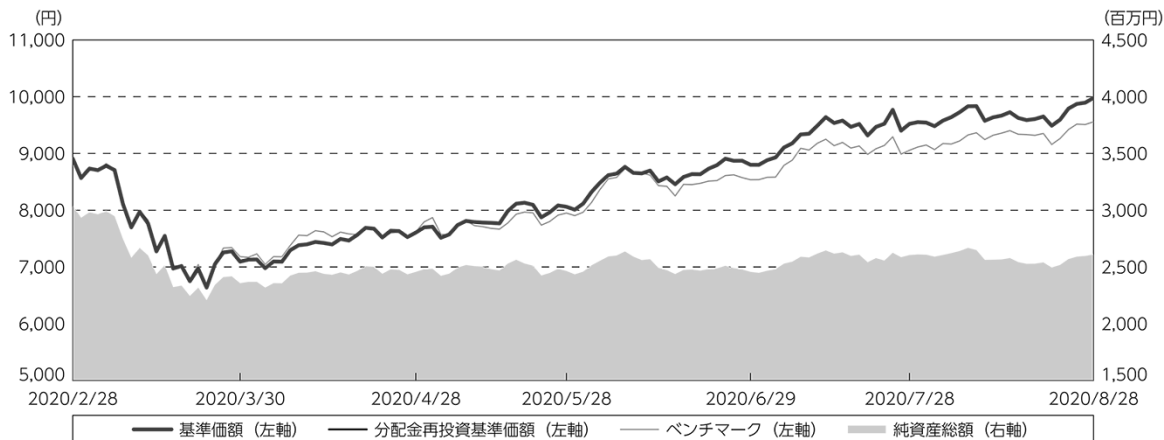
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2020年2月29日～2020年8月28日）



第67期首：8,910円

第72期末：9,979円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：12.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首（2020年2月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比+12.0%*と、ベンチマークであるMSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）の同+7.3%を上回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、各決算期末の税込み分配金を当概決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮していませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

一般消費財・サービス関連や情報技術関連の保有銘柄の価格上昇

下落要因

金融関連や不動産関連の保有銘柄の価格下落
円高ドル安となったこと

投資環境

(2020年2月29日～2020年8月28日)

【株式市場】

新興国株式市場は、大幅に下落する場面があったものの、前作成期末比では上昇しました。

当作成期初から2020年3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の減速懸念から大幅に下落しました。しかし、3月下旬以降は、各国政府や中央銀行による支援策や経済活動の再開などを好感し、上昇基調に転じました。当作成期末にかけても、世界中で続く財政・金融政策による支援が新興国への資金流入を支えたほか、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待や米株高なども、新興国の株価を後押ししました。

【為替市場】

円ドル相場は、前作成期末比で円高ドル安となりました。

当作成期初から2020年3月初旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から安全資産である円が買われ、急速に円高ドル安が進行しました。3月中旬にはドルが反発したものの、その後は再び円高ドル安基調となりました。6月から7月にかけても、新型コロナウイルス感染拡大第2波への懸念が再燃する中、米連邦公開市場委員会（FOMC）が金融緩和策の継続を決定したことなどから、円高ドル安がさらに進行しました。その後当作成期末にかけては、安倍首相による辞任表明などは円高ドル安圧力となったものの、米国長期金利の上昇などを背景に、若干円安ドル高となりました。

運用概況

(2020年2月29日～2020年8月28日)

<当ファンド>

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式に分散投資することにより、長期的な信託財産の成長を目指します。

当ファンドは当作成期間を通じて、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

<マザーファンド>

運用にあたっては、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

＜マザーファンドのセクター別組入比率＞

前作成期末（2020年2月28日現在）

セクター	比率
金融	25.2%
情報技術	22.9%
一般消費財・サービス	17.2%
コミュニケーション・サービス	12.5%
生活必需品	7.5%
その他	12.1%
現金等	2.6%



当作成期末（2020年8月28日現在）

セクター	比率
情報技術	24.3%
一般消費財・サービス	23.3%
金融	16.9%
コミュニケーション・サービス	16.4%
資本財・サービス	5.4%
その他	10.8%
現金等	2.9%

＜マザーファンドの国別組入比率＞

前作成期末（2020年2月28日現在）

国	比率
中国	32.8%
インド	11.3%
台湾	9.1%
韓国	8.3%
ブラジル	7.6%
その他	28.3%
現金等	2.6%



当作成期末（2020年8月28日現在）

国	比率
中国	43.6%
台湾	14.5%
インド	6.5%
韓国	6.4%
ブラジル	4.8%
その他	21.3%
現金等	2.9%

- (注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 (注) セクター別組入比率は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。
 (注) 国別組入比率は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

その結果、セクター別では、一般消費財・サービス・セクターやコミュニケーション・サービス・セクターなどの組入比率が上昇した一方、金融セクターや生活必需品セクターなどの組入比率が減少しました。国別では、中国や台湾などの組入比率が上昇した一方、インドやブラジルなどの組入比率が減少しました。

個別銘柄では、中国のオンライン直販会社のJDドットコムやブラジルの石油会社のペトロプラスなどを新たに組み入れました。一方、中国の酒造会社の宜賓五糧液（ウーリャンイエ・イーピン）や貴州茅台酒（マオタイ）などを全て売却しました。

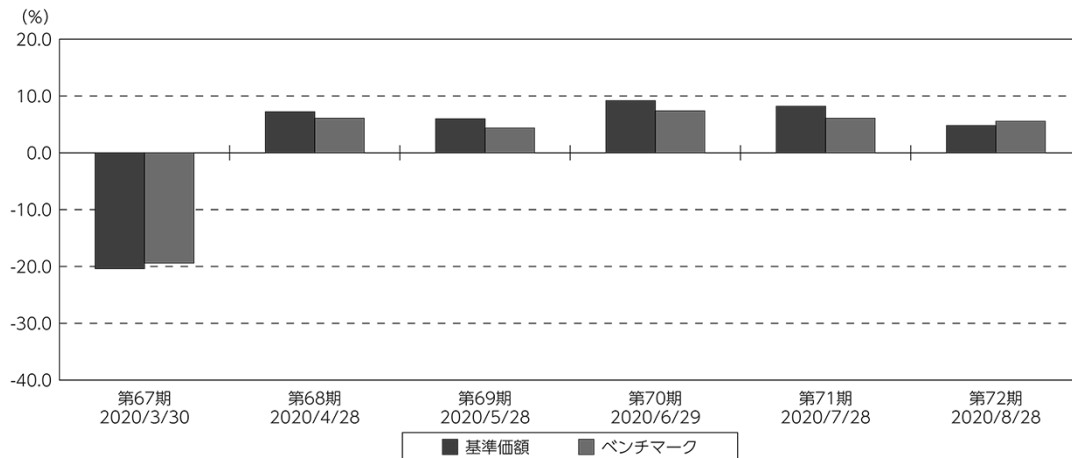
株式の組入比率は当作成期間を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2020年2月29日～2020年8月28日)

ベンチマークとの比較では、当作成期間は、セクター配分、銘柄選択ともにプラス要因となりました。セクター配分では、金融セクターのアンダーウェイトや一般消費財・サービス・セクターのオーバーウェイトなどがプラスとなりました。銘柄選択では、生活必需品セクターや情報技術セクターなどでの選択がプラスとなりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）です。

分配金

(2020年2月29日～2020年8月28日)

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、見送ることとしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2020年2月29日～ 2020年3月30日	2020年3月31日～ 2020年4月28日	2020年4月29日～ 2020年5月28日	2020年5月29日～ 2020年6月29日	2020年6月30日～ 2020年7月28日	2020年7月29日～ 2020年8月28日
当期分配金	—	—	—	—	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%	—%	—%	—%	—%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,404	1,408	1,422	1,437	1,454	1,460

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

新興国市場は国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いクオリティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。引き続きマザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が長く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

今後も投資環境の変化に注意を払いながら運用にあたり、運用成果の向上に全力で取り組んでいく所存です。引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2020年2月29日～2020年8月28日)

項 目	第67期～第72期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	77	0.921	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(41)	(0.494)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(32)	(0.384)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.128	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(10)	(0.119)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（ オ プ シ ョ ン 証 券 等 ）	(1)	(0.009)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.130	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(11)	(0.130)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.085	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.046)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(3)	(0.039)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	106	1.264	
作成期間中の平均基準価額は、8,338円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

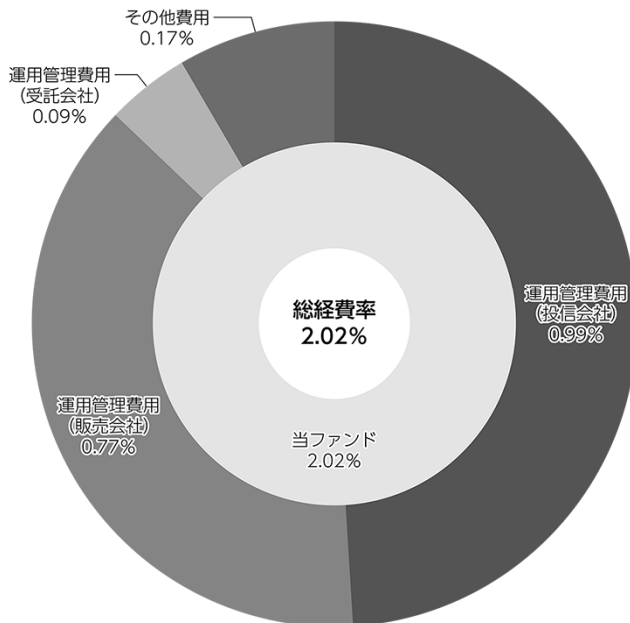
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成対象期間の平均受益権口数に作成対象期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年2月29日～2020年8月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第67期～第72期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド		37,589	89,730	357,244	810,870

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2020年2月29日～2020年8月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第67期～第72期	
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	17,039,422千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	9,375,293千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.81	

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年2月29日～2020年8月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年8月28日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第66期末	第72期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド		1,293,338	973,683	2,582,501

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年8月28日現在)

項 目	第72期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	2,582,501	98.5
コール・ローン等、その他	40,316	1.5
投資信託財産総額	2,622,817	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンドにおいて、第72期末における外貨建純資産（11,310,897千円）の投資信託財産総額（11,660,889千円）に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、第72期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=106.66円、1メキシコペソ=4.82円、1ブラジルレアル=19.15円、1ユーロ=126.06円、1英ポンド=140.78円、1ポーランドズロチ=28.57円、1香港ドル=13.76円、1マレーシアリンギット=25.57円、1タイバーツ=3.41円、100インドネシアルピア=0.73円、100韓国ウォン=9.01円、1新台幣ドル=3.63円、1インドルピー=1.45円、1ケニアシリング=0.99円、1南アフリカランド=6.25円、1中国元=15.50円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
	2020年3月30日現在	2020年4月28日現在	2020年5月28日現在	2020年6月29日現在	2020年7月28日現在	2020年8月28日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,361,264,218	2,469,987,352	2,480,995,668	2,473,758,273	2,628,336,103	2,622,817,628
コール・ローン等	4,985,970	58,841	263,890	160,288	6,531,932	685,643
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド(評価額)	2,351,978,248	2,456,388,511	2,464,631,778	2,456,707,985	2,603,884,171	2,582,501,985
未収入金	4,300,000	13,540,000	16,100,000	16,890,000	17,920,000	39,630,000
(B) 負債	4,231,821	13,389,357	16,340,249	16,889,885	23,555,657	13,439,988
未払解約金	8,515	9,677,748	12,417,945	12,667,464	19,625,673	9,224,703
未払信託報酬	4,060,696	3,568,715	3,771,295	4,059,862	3,778,669	4,052,998
未払利息	14	—	—	—	13	1
その他未払費用	162,596	142,894	151,009	162,559	151,302	162,286
(C) 純資産総額(A-B)	2,357,032,397	2,456,597,995	2,464,655,419	2,456,868,388	2,604,780,446	2,609,377,640
元本	3,322,354,387	3,229,666,235	3,057,349,367	2,791,708,951	2,735,598,035	2,614,747,044
次期繰越損益金	△ 965,321,990	△ 773,068,240	△ 592,693,948	△ 334,840,563	△ 130,817,589	△ 5,369,404
(D) 受益権総口数	3,322,354,387口	3,229,666,235口	3,057,349,367口	2,791,708,951口	2,735,598,035口	2,614,747,044口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,094円	7,606円	8,061円	8,801円	9,522円	9,979円

(注) 第67期首元本額3,413,400,207円、第67～72期中追加設定元本額128,986,462円、第67～72期中一部解約元本額927,639,625円。第72期末現在における1口当たり純資産額0.9979円。

(注) 第72期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△5,369,404円です。

○損益の状況

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2020年2月29日～ 2020年3月30日	2020年3月31日～ 2020年4月28日	2020年4月29日～ 2020年5月28日	2020年5月29日～ 2020年6月29日	2020年6月30日～ 2020年7月28日	2020年7月29日～ 2020年8月28日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 331	△ 1	—	△ 7	△ 193	△ 20
支払利息	△ 331	△ 1	—	△ 7	△ 193	△ 20
(B) 有価証券売買損益	△ 597,588,523	169,031,423	143,049,601	210,571,787	192,698,183	123,879,803
売買益	9,750,992	172,721,046	149,250,014	224,053,549	201,686,724	126,053,673
売買損	△ 607,339,515	△ 3,689,623	△ 6,200,413	△ 13,481,762	△ 8,988,541	△ 2,173,870
(C) 信託報酬等	△ 4,223,292	△ 3,711,609	△ 3,922,304	△ 4,222,421	△ 3,929,971	△ 4,215,284
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 601,812,146	165,319,813	139,127,297	206,349,359	188,768,019	119,664,499
(E) 前期繰越損益金	△ 530,683,956	△ 1,100,756,969	△ 885,462,638	△ 681,437,943	△ 448,948,055	△ 248,617,150
(F) 追加信託差損益金	167,174,112	162,368,916	153,641,393	140,248,021	129,362,447	123,583,247
(配当等相当額)	(360,275,100)	(350,271,108)	(331,590,065)	(302,787,418)	(300,147,892)	(287,070,825)
(売買損益相当額)	(△ 193,100,988)	(△ 187,902,192)	(△ 177,948,672)	(△ 162,539,397)	(△ 170,785,445)	(△ 163,487,578)
(G) 計 (D+E+F)	△ 965,321,990	△ 773,068,240	△ 592,693,948	△ 334,840,563	△ 130,817,589	△ 5,369,404
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (G+H)	△ 965,321,990	△ 773,068,240	△ 592,693,948	△ 334,840,563	△ 130,817,589	△ 5,369,404
追加信託差損益金	167,174,112	162,368,916	153,641,393	140,248,021	129,362,447	123,583,247
(配当等相当額)	(360,309,010)	(350,271,304)	(331,590,309)	(302,787,789)	(300,311,876)	(287,071,211)
(売買損益相当額)	(△ 193,134,898)	(△ 187,902,388)	(△ 177,948,916)	(△ 162,539,768)	(△ 170,949,429)	(△ 163,487,964)
分配準備積立金	106,256,766	104,683,792	103,363,204	98,658,585	97,644,482	94,836,325
繰越損益金	△ 1,238,752,868	△ 1,040,120,948	△ 849,698,545	△ 573,747,169	△ 357,824,518	△ 223,788,976

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第67期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (360,309,010円) および分配準備積立金額 (106,256,766円) より分配対象収益額は466,565,776円 (10,000口当たり1,404円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第68期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (1,404,958円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (350,271,304円) および分配準備積立金額 (103,278,834円) より分配対象収益額は454,955,096円 (10,000口当たり1,408円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第69期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (4,272,007円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (331,590,309円) および分配準備積立金額 (99,091,197円) より分配対象収益額は434,953,513円 (10,000口当たり1,422円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第70期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (4,283,305円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (302,787,789円) および分配準備積立金額 (94,375,280円) より分配対象収益額は401,446,374円 (10,000口当たり1,437円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第71期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (4,414,334円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (300,311,876円) および分配準備積立金額 (93,230,148円) より分配対象収益額は397,956,358円 (10,000口当たり1,454円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第72期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (1,531,348円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (287,071,211円) および分配準備積立金額 (93,304,977円) より分配対象収益額は381,907,536円 (10,000口当たり1,460円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
1 万口当たり分配金（税込み）	0円	0円	0円	0円	0円	0円



アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド

第15期(決算日2020年8月28日)

(計算期間：2019年8月29日～2020年8月28日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	長期的な信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として新興国の株式に投資します。
組入制限	①株式への投資には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資には制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	騰落率	円	騰落率					
11期(2016年8月29日)	17,876	△ 3.4	40,193	△ 4.5	98.2	—	—	—	百万円 7,917
12期(2017年8月28日)	24,012	34.3	53,012	31.9	97.5	—	—	—	11,573
13期(2018年8月28日)	23,695	△ 1.3	54,482	2.8	97.6	1.8	—	—	19,030
14期(2019年8月28日)	20,815	△12.2	47,940	△12.0	98.8	—	—	—	13,604
15期(2020年8月28日)	26,523	27.4	57,328	19.6	96.3	—	—	0.8	11,336

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	円	騰落率				
(期首) 2019年8月28日	20,815	—	47,940	—	98.8	—	—	—
8月末	21,203	1.9	48,563	1.3	97.7	—	—	—
9月末	22,088	6.1	50,933	6.2	97.4	—	—	—
10月末	22,968	10.3	53,500	11.6	98.2	—	—	—
11月末	23,535	13.1	54,321	13.3	97.9	—	—	0.2
12月末	24,589	18.1	58,003	21.0	97.7	—	—	0.2
2020年1月末	24,156	16.1	55,392	15.5	97.1	—	—	0.2
2月末	23,485	12.8	53,437	11.5	96.8	—	—	0.6
3月末	18,819	△ 9.6	43,008	△10.3	91.8	—	—	0.9
4月末	20,349	△ 2.2	46,749	△ 2.5	92.1	—	—	0.9
5月末	21,207	1.9	47,408	△ 1.1	92.2	—	—	0.8
6月末	23,337	12.1	51,209	6.8	96.2	—	—	0.8
7月末	25,158	20.9	54,388	13.4	97.7	—	—	0.8
(期末) 2020年8月28日	26,523	27.4	57,328	19.6	96.3	—	—	0.8

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当マザーファンドの参考指数は「MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）」です。「MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）」は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（米ドルベース）をもとに、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて委託会社が円換算したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、世界のエマージング諸国の株式市場のパフォーマンスを測る指数で、各国の株式時価総額等をベースに算出されたものです。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

ライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド（以下「当マザーファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2019年8月29日～2020年8月28日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比+27.4%となりました。

○基準価額の主な変動要因

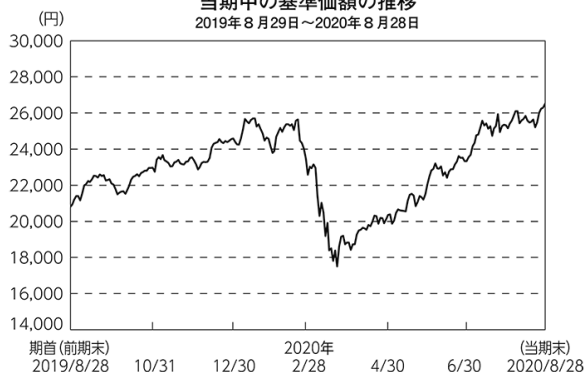
上昇要因

- ・一般消費財・サービス関連や情報技術関連の保有銘柄の価格上昇

下落要因

- ・金融関連や不動産関連の保有銘柄の価格下落

当期中の基準価額の推移
2019年8月29日～2020年8月28日



当期中の参考指数の推移
2019年8月29日～2020年8月28日



*参考指数については前ページ「※参考指数について」をご参照ください。

投資環境

(2019年8月29日～2020年8月28日)

【株式市場】

新興国株式市場は、大幅に下落する場面があったものの、前期末比では上昇しました。

期初から2020年1月中旬にかけては、おおむね堅調に推移しました。世界的な金融緩和に加えて、米中両国が通商協議をめぐる「第一段階」の合意に署名したことや、米国および中国の景気動向に好転の兆しが見られたことなどが、株価を大幅に押し上げました。しかし、1月下旬には、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大リスクへの懸念から反落し、その後3月中旬にかけては、世界的に感染が拡大する中、世界経済の減

速懸念から大幅に下落しました。3月下旬以降は、各国政府や中央銀行による支援策や経済活動の再開などを好感し、上昇基調に転じました。期末にかけても、世界中で続く財政・金融政策による支援が新興国への資金流入を支えたほか、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待や米株高なども、新興国の株価を後押ししました。

【為替市場】

円ドル相場は、前期末比ではほぼ変わらずとなりました。

期初から2020年2月下旬にかけては、堅調な米国株式市場や冴えない日本の経済指標、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた日本銀行（日銀）による追加緩和への思惑などから、円安ドル高基調で推移しました。その後3月初旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から安全資産である円が買われ、急速に円高ドル安が進行しました。3月中旬にはドルが反発したものの、その後は再び円高ドル安基調となりました。6月から7月にかけても、新型コロナウイルス感染拡大第2波への懸念が再燃する中、米連邦公開市場委員会（FOMC）が金融緩和策の継続を決定したことなどから、円高ドル安がさらに進行しました。その後期末にかけては、安倍首相による辞任表明などは円高ドル安圧力となったものの、米国長期金利の上昇などを背景に、若干円安ドル高となりました。

運用概況

(2019年8月29日～2020年8月28日)

当マザーファンドは、エマージング諸国の株式を対象に、ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、当期も引き続き、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター別では、情報技術セクターやコミュニケーション・サービス・セクターの組入比率が上昇しました。一方、金融セクターや生活必需品セクターの組入比率が減少しました。国別では、中国や台湾の組入比率が上昇する一方、インドやブラジルの組入比率が減少しました。

<セクター別組入比率>

前期末 (2019年8月28日現在)

セクター	比率
金融	29.4%
一般消費財・サービス	19.4%
情報技術	13.4%
生活必需品	10.4%
コミュニケーション・サービス	8.4%
その他	17.9%
現金等	1.2%



当期末 (2020年8月28日現在)

セクター	比率
情報技術	24.3%
一般消費財・サービス	23.3%
金融	16.9%
コミュニケーション・サービス	16.4%
資本財・サービス	5.4%
その他	10.8%
現金等	2.9%

<国別組入比率>

前期末 (2019年8月28日現在)

国	比率
中国	29.5%
インド	13.4%
韓国	9.2%
ブラジル	8.7%
ロシア	8.0%
その他	30.1%
現金等	1.2%



当期末 (2020年8月28日現在)

国	比率
中国	43.6%
台湾	14.5%
インド	6.5%
韓国	6.4%
ブラジル	4.8%
その他	21.3%
現金等	2.9%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン新興国成長株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) セクター別組入比率は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS)の分類で区分しています。

(注) 国別組入比率は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

個別銘柄では、台湾の半導体設計・開発会社のメディアテックや中国のオンライン直販会社のJDドットコムなどを新たに組み入れました。一方、中国の酒造会社の宜賓五糧液（ウーリャンイエ・イーピン）やロシアのインターネット・ウェブサイト運営会社のヤンデックスなどを全て売却しました。

株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

今後の運用方針

新興国市場は国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

当マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いクオリティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。引き続き、当マザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が高く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

今後も投資環境の変化に注意を払いながら運用にあたり、運用成果の向上に全力で取り組んでいく所存ですので、引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月29日～2020年8月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	48	0.211	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(43)	(0.191)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(オ プ シ ョ ン 証 券 等)	(4)	(0.018)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	44	0.196	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(44)	(0.195)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	20	0.088	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(15)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(5)	(0.022)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	112	0.495	
期中の平均基準価額は、22,574円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

オプション証券等

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	アメリカ	証券 669,630 (66,424)	千米ドル 2,080 (-)	証券 1,504,150	千米ドル 2,754

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	インド EMBASSY OFFICE PARKS REIT	千口 169	千インドルピー 74,012	千口 -	千インドルピー -
				(-)	(1,644)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は分割、合併、増資等による増減分です。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) -印は該当なし。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円 498	百万円 496	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) -印は該当なし。

○株式売買比率

(2019年8月29日～2020年8月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	30,516,059千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,282,894千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.70

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月29日～2020年8月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年8月28日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	512	—	—	—	小売
58.COM INC-ADR	218	—	—	—	メディア・娯楽
FOUR SEASONS EDUCATION CAYMAN ADR	566	—	—	—	消費者サービス
HUYA INC-ADR	—	641	1,807	192,792	メディア・娯楽
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	415	249	3,650	389,348	消費者サービス
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	—	3,040	2,486	265,239	エネルギー
TAL EDUCATION GROUP-ADR	—	198	1,518	161,980	消費者サービス
NEW FRONTIER HEALTH CORP - A	—	313	245	26,198	ヘルスケア機器・サービス
BAOZUN INC SPN ADR	401	—	—	—	小売
BROADCOM INC	—	48	1,631	173,990	半導体・半導体製造装置
51JOB INC-ADR	28	—	—	—	商業・専門サービス
GDS HOLDINGS LTD-ADR	—	196	1,588	169,440	ソフトウェア・サービス
HUAZHU GROUP LDR-ADR	92	—	—	—	消費者サービス
JD.COM INC-ADR	—	484	3,842	409,881	小売
MICRON TECHNOLOGY INC	441	75	335	35,836	半導体・半導体製造装置
MOMO INC-SPON ADR	601	414	853	91,030	メディア・娯楽
NETEASE INC-ADR	—	37	1,924	205,285	メディア・娯楽
YANDEX NV-A	1,088	—	—	—	メディア・娯楽
GLOBALTRA-SPONS GDR REG S	788	955	575	61,435	運輸
SBERBANK-SPONSORED ADR	2,820	2,183	2,625	280,002	銀行
TCS GROUP HOLDING-REG S	1,034	76	194	20,734	銀行
小計	株数・金額	8,914	23,281	2,483,197	
	銘柄数<比率>	13	14	<21.9%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ		
FOMENTO ECONOMICO MEXICA-UBD	3,617	—	—	—	食品・飲料・タバコ
GENOMMA LAB INTERNACIONAL - B	—	1,922	4,421	21,309	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	3,617	4,421	21,309	
	銘柄数<比率>	1	1	<0.2%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PREF	3,862	—	—	—	エネルギー
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	1,641	—	—	—	銀行
LOCALIZA RENT A CAR	1,120	—	—	—	運輸
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	1,441	3,609	8,553	163,796	公益事業
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	2,974	901	5,431	104,008	各種金融
IRB BRASIL RESSEGUROS SA	—	1,087	828	15,861	保険
小計	株数・金額	11,038	14,812	283,666	
	銘柄数<比率>	5	3	<2.5%>	
(ユーロ…ギリシャ)			千ユーロ		
OPAP SA	3,090	1,155	901	113,593	消費者サービス
ユーロ計	株数・金額	3,090	901	113,593	
	銘柄数<比率>	1	1	<1.0%>	
(イギリス)			千英ポンド		
NMC HEALTH PLC	1,183	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス) NETWORK INTERNATIONAL HOLDIN	百株 —	百株 150	千英ポンド 58	千円 8,187	ソフトウェア・サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,183 1	150 1	58 <0.1%>	8,187	
(ポーランド) DINO POLSKA SA	—	129	千ポーランドズロチ 3,000	85,736	食品・生活必需品小売り	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	129 1	3,000 <0.8%>	85,736	
(香港) TRAVELSKY TECHNOLOGY LTD-H CNOOC LTD PING AN INSURANCE GROUP CO-H AIA GROUP LTD A-LIVING SERVICES CO LTD-H FU SHOU YUAN INTERNATIONAL JINXIN FERTILITY GROUP LTD ALIBABA GROUP HOLDING LTD JD.COM INC-CL A NETEASE INC TENCENT HOLDINGS LTD YESTAR HEALTHCARE HOLDINGS	1,240 6,110 4,285 — — 19,490 16,852 — — — 398 8,325	— — 2,925 2,136 4,685 15,040 10,888 2,550 256 579 1,192 8,325	千香港ドル — — 24,394 16,554 19,161 12,137 11,759 71,575 8,120 9,269 66,513 999	— — 335,668 227,783 263,664 167,008 161,804 984,878 111,742 127,552 915,227 13,746	ソフトウェア・サービス エネルギー 保険 商業・専門サービス 消費者サービス ヘルスケア機器・サービス 小売 小売 メディア・娯楽 メディア・娯楽 ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	56,700 7	48,577 10	240,485 <29.2%>	3,309,074	
(マレーシア) TOP GLOVE CORPORATION BERHAD MY EG SERVICES BHD	— 18,951	2,875 30,465	千マレーシアリンギット 7,590 4,447	194,076 113,732	ヘルスケア機器・サービス ソフトウェア・サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,951 1	33,340 2	12,037 <2.7%>	307,808	
(タイ) CP ALL PCL-FOREIGN MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIGN	11,028 6,606	— 5,224	千タイバーツ — 26,903	— 91,741	食品・生活必需品小売り 各種金融	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,634 2	5,224 1	26,903 <0.8%>	91,741	
(フィリピン) BANK OF PHILIPPINE ISLANDS PREMIUM LEISURE CORP	5,962 182,714	— —	千フィリピンペソ — —	— —	銀行 消費者サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	188,676 2	— —	— <—%>	—	
(インドネシア) BANK MANDIRI PERSERO TBK BANK CENTRAL ASIA PT	55,395 16,535	— 2,720	千インドネシアルピア — 8,976,000	— 65,524	銀行 銀行	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	71,930 2	2,720 1	8,976,000 <0.6%>	65,524	
(韓国) NCSOFT CORP SK HYNIX INC DUZONBIZON CO LTD SAMSUNG SDI CO LTD SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD SAMSUNG ELECTRONICS-PREF	— 331 — 112 778 1,572	30 — 71 — 609 271	千韓国ウォン 2,589,000 — 736,450 3,387,152 1,312,608	233,268 — 66,354 — 305,182 118,265	メディア・娯楽 半導体・半導体製造装置 ソフトウェア・サービス テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,794 4	981 4	8,025,210 <6.4%>	723,071	

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(台湾)	百株		百株	千新台幣ドル	千円	
ELITE MATERIAL CO LTD	1,430	—	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	—	1,800	100,440	364,597	—	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	1,120	6,190	274,836	997,654	—	半導体・半導体製造装置
SUNNY FRIEND ENVIRONMENTAL TECHNOLOGY	1,790	2,080	52,312	189,892	—	商業・専門サービス
VOLTRONIC POWER TECHNOLOGY CORP	—	80	8,080	29,330	—	資本財
SILERGY CORP	240	—	—	—	—	半導体・半導体製造装置
UNIVERSAL VISION BIOTECHNOLOGY	—	210	4,830	17,532	—	ヘルスケア機器・サービス
TCI CO LTD	470	—	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
TCI CO LTD NEW	70	—	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
ASPEED TECHNOLOGY INC	—	110	13,475	48,914	—	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	5,120	10,470	453,973	1,647,921	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	6	—	<14.5%>	
(インド)				千インドルピー		
RELANCE INDUSTRIES LIMITED	—	277	58,628	85,010	—	エネルギー
INDUSIND BANK LTD	1,315	—	—	—	—	銀行
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	856	805	150,237	217,843	—	銀行
HCL TECHNOLOGIES LTD	448	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MANAPPURAM FINANCE LTD	6,851	6,157	95,588	138,602	—	各種金融
LARSEN & TOUBRO LTD	1,172	—	—	—	—	資本財
ADANI PORTS AND SPECIAL ECON	3,199	—	—	—	—	運輸
MUTHOOT FINANCE LTD	1,264	800	95,775	138,874	—	各種金融
HDFC BANK LIMITED	1,211	—	—	—	—	銀行
REPCO HOME FINANCE LTD	960	—	—	—	—	各種金融
INDIABULLS HOUSING FINANCE L	1,326	—	—	—	—	銀行
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	—	303	46,605	67,578	—	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	18,605	8,344	446,835	647,911	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	5	—	<5.7%>	
(ケニア)				千ケニアシリング		
SAFARICOM LTD	73,723	31,294	92,161	91,239	—	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	73,723	31,294	92,161	91,239	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.8%>	
(南アフリカ)				千南アフリカランド		
CAPITEC BANK HOLDINGS LTD	40	191	17,199	107,493	—	銀行
NASPERS LTD-N SHS	188	133	43,038	268,989	—	小売
小 計	株 数 ・ 金 額	229	324	60,237	376,482	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<3.3%>	
(中国…ストックコネクト)				千中国元		
HAN'S LASER TECH INDUSTRY	688	—	—	—	—	資本財
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	1,839	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
HANGZHOU HIKVISION DIGITAL-A	—	4,177	15,450	239,490	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KWEICHOW MOUTAI CO LTD A	202	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	2,730	4,177	15,450	239,490	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	1	—	<2.1%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	485,031	163,323	—	10,495,957	
	銘柄 数 < 比 率 >	61	54	—	<92.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

外国オプション証券等

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			
		証 券 数	証 券 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		証券	証券	千米ドル	千円
HAN'S LASER TECH(CW/UBS) 6/3/2020	110,400	—	—	—	—
MOBILE WORLD IN (CW/MACQ) 3/31/2020	84,066	84,066	322	34,395	
VINCOM RETAIL (CW/MACQ) 3/31/2020	1,937,602	820,952	963	102,770	
BANK OF FOREIGN(CW/MACQ) 07/06/21	491,820	441,520	1,590	169,674	
FPT CORP (CW/MAQ) 03/31/2021	—	509,254	1,095	116,837	
合 計	証 券 数 ・ 金 額	2,623,888	1,855,792	3,972	423,677
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<3.7%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)		千口	千口	千インドルピー	千円	%
EMBASSY OFFICE PARKS REIT	—	—	169	62,431	90,525	0.8
合 計	口 数 ・ 金 額	—	169	62,431	90,525	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2020年8月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	10,495,957	90.0
オプション証券等	423,677	3.6
投資証券	90,525	0.8
コール・ローン等、その他	650,730	5.6
投資信託財産総額	11,660,889	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(11,310,897千円)の投資信託財産総額(11,660,889千円)に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=106.66円、1メキシコペソ=4.82円、1ブラジルレアル=19.15円、1ユーロ=126.06円、1英ポンド=140.78円、1ポーランドズロチ=28.57円、1香港ドル=13.76円、1マレーシアリングット=25.57円、1タイバーツ=3.41円、100インドネシアルピア=0.73円、100韓国ウォン=9.01円、1新台湾ドル=3.63円、1インドルピー=1.45円、1ケニアシリング=0.99円、1南アフリカランド=6.25円、1中国元=15.50円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年8月28日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	11,959,486,338
コール・ローン等	453,497,122
株式(評価額)	10,495,957,663
オプション証券等(評価額)	423,677,886
投資証券(評価額)	90,525,611
未収入金	485,765,644
未収配当金	9,716,464
差入委託証拠金	345,948
(B) 負債	622,723,044
未払金	408,572,500
未払解約金	214,150,000
未払利息	544
(C) 純資産総額(A-B)	11,336,763,294
元本	4,274,275,586
次期繰越損益金	7,062,487,708
(D) 受益権総口数	4,274,275,586口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,523円

(注) 期首元本額 6,535,541,929円、期中追加設定元本額 323,455,760円、期中一部解約元本額 2,584,722,103円。当期末現在における1口当たり純資産額 2,6523円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)	412,480,475円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	2,346,299,360円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	541,811,784円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	973,683,967円

○損益の状況 (2019年8月29日～2020年8月28日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	188,974,276
受取配当金	187,063,138
受取利息	1,467,195
その他収益金	488,708
支払利息	△ 44,765
(B) 有価証券売買損益	2,884,089,101
売買益	4,545,980,576
売買損	△ 1,661,891,475
(C) 先物取引等取引損益	△ 1,998,364
取引益	691,595
取引損	△ 2,689,959
(D) 保管費用等	△ 10,761,974
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	3,060,303,039
(F) 前期繰越損益金	7,068,475,847
(G) 追加信託差損益金	421,007,225
(H) 解約差損益金	△ 3,487,298,403
(I) 計(E+F+G+H)	7,062,487,708
次期繰越損益金(I)	7,062,487,708

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。